

分野名

建築関連

鋳物製銘板

【川口の鋳物技術を使用した建物の顔】

金属を溶かして型に流し込み、目的の形状に固めるプロセスを経てできた製品のことを、「鋳物（いもの）」といいます。

「鋳物」の一番の特長は「造型性」にあります。

「造型性」とは、言いかえると「イメージした形の再現しやすさ」となります。

一度金属を溶かす工程を踏む鋳物は、造型性に長けた製造方法ということになります。

また、文字部の凹凸感は鋳物ならではの長特です。

まちの中に自然に馴染みながら、道行く人の心に温かさと優しさを与え続けます。

「まちのアクセサリを創造する」。これがモリチュウのミッションです。



写真) 上段 左から「記念銘板」、「表札」、「橋銘板」、「橋歴板」
下段 「校銘板」

＜鋳物の主な特長＞

- 鋳物による形状の自由さ（色々なフォントやロゴなどの細かい形状）
- アルミ、ブロンズの2種展開による表現の自由
アルミ …磨きによるシルバーの光沢、軽快感
ブロンズ…磨きによるゴールドの光沢、重厚感、高級感

★その他実績はホームページに掲載されていますので是非ご覧ください★

いいものづくり
株式会社 モリチュウ

株式会社モリチュウ

川口市江戸袋 2-5-27

TEL 048-283-1421

URL <http://www.morichu.co.jp/>